

食を通じた地域のプロモーション・交流事業

令和4年度募集要項

1 事業目的

日本の食文化等に関心を寄せるアジアの消費者を日本各地へ招聘し、現地の食の魅力を伝えるとともに、現地での体験等をSNS等で発信することにより、食を中心とする日本の地域の知られざる魅力を海外にアピールし、自治体の海外販路開拓やインバウンド促進につなげます。

2 事業概要

地域の魅力を海外の消費者に効果的に伝えるため、株式会社 ABC Cooking Studio（以下「ABC社」という）と連携し、アジア各国より、日本の食文化や日本旅行等に関心を寄せるトレンドや情報に敏感で消費意欲の旺盛な若い一般消費者を地域の「食」をテーマとした日本国内ツアーに招聘し、フィードバックを得つつ、ツアーの様子をSNSや各種メディアで発信することで地方自治体の海外販路開拓やインバウンド促進につなげる事業を実施します。ツアーは年に4回、1回当たり3泊4日程度、全4地域において実施を予定しています。

なお、令和3年度に新型コロナウイルス感染症の影響で実施できず、令和4年度に延期となった自治体があることから、来年度の募集件数は2件となります。

過去に開催したツアーの概要は下記URLからご確認ください。

<http://economy.clair.or.jp/activity/project/pro-past>

<募集概要>

○募集地域：2地域

○実施日数：3泊4日程度

○招聘地域：香港又はシンガポール

（代替事業の実施可能性を踏まえ、食品を輸送しやすい2地域に限定します。）

○参加者：ABC社の海外料理教室の生徒等

○1回当たりの招聘人数：4人程度

※新型コロナウイルス感染症の影響により令和4年度においても海外招聘が困難になる可能性を踏まえ、代替事業として現地イベント型にも対応できる自治体のみの募集となります。（代替事業について詳しくは以下8参照。）

3 応募資格

都道府県及び市区町村

※市区町村による申請の場合は、3泊4日規模の魅力的な観光ルートの提供という観点で、都道府県・DMO・近隣市区町村等との広域的な連携を積極的にご検討ください。

4 各機関の主な役割分担

○クリア

- ・開催場所及びツアー参加者の選定（ABC社と連携）

- ・開催自治体が企画したツアー内容の協議（ABC社と連携）
- ・開催自治体との連絡調整
- ・ツアー本番での随行サポート
- ・クレアのメディアを使った情報発信

○ABC社

- ・招聘地域での参加者募集、連絡管理
- ・参加者航空券、海外旅行保険の手配
- ・ツアー本番での参加者管理
- ・PR動画の作成と周知及び自社メディアやスタジオを使った情報発信
- ・参加者の情報発信管理

○開催自治体

- ・ツアー内容の企画
- ・宿泊先、食事、体験、移動手段等の手配
- ・現地報道機関への周知
- ・全国通訳案内士又は地域通訳案内士の手配（国際交流員（CIR）の活用が無い場合）
- ・ツアー時の引率、現場の全体管理

5 費用負担

- ・クレア：開催自治体までの交通費、宿泊費、海外旅行保険料、撮影費用
- ・開催自治体：現地での体験代、飲食費、交通費、通訳者手配（CIRの手配のない場合）

6 招聘する参加者

日本の食に興味があり、積極的に情報発信を行うABC社の海外料理教室の生徒等から選定します。

7 情報発信

クレア、ABC社がそれぞれのメディアを使った情報発信を行うとともに、参加者がツアー内容をSNS等で発信します。

8 代替事業（現地イベント型）

新型コロナウイルス感染症の影響により海外招聘が困難になる可能性を踏まえ、代替事業として現地イベント型での地域のPRを行います。来年度は、この代替事業へ対応可能な自治体のみ募集対象とします。

（1）内容

ABC社の海外料理教室（香港又はシンガポール）において、食材や産地をPRするイベントを開催します。内容については、以下①～⑤を組み合わせでご提案いただき、採択後、詳細について参加自治体及びクレア、ABC社で協議を行います。

①自治体PR動画の放映

自治体の観光PR動画を放映して参加者へのPRを行います。

※放映のための1～10分程度のPR動画を有している自治体のみ、募集対象となります。言語の指定はしませんが、対象国の使用言語の動画を推奨します。

②産地との中継

海外料理教室と食材の産地をオンラインでつなぎ、双方の交流、地域のPRを行います。

(例) 食材を輸送し中継で生産者にレシピを教わりながら調理又は生産工程や生産に至った背景、こだわりを紹介、など。

③調理

地域の食材を使った料理や、地域の郷土料理を調理します。

※調理に必要な食材を全て輸送する必要はありません。PRしたい食材のみ輸送いただき、ほかの食材は現地で調達可能です。

④試食

上記③で調理した料理や、別途輸送した特産品を試食します。

⑤お土産

地域の食材や特産品を参加者に配り、地域食材・特産品のPRにつなげます。

(2) イベント規模

海外料理教室にインフルエンサー数名を含む16名程度を招聘予定。

(3) イベント時間

60～90分程度

(4) 役割分担

○クレア

- ・開催自治体が企画したイベント内容の協議（ABC社と連携）
- ・開催自治体との連絡調整
- ・クリアのメディアを使った情報発信

○ABC社

- ・海外料理教室での参加者募集、連絡管理
- ・インフルエンサーの手配
- ・PR用動画の編集
- ・イベント当日の運営
- ・自社メディアやスタジオを使った情報発信
- ・参加者及びインフルエンサーの情報発信管理

○開催自治体

- ・イベント内容の企画
- ・PR用動画の提供
- ・イベントで使用する食材・配布するお土産の手配、発送
(イベント前に試作用として食材の手配のお願いをする場合がございます。)
- ・イベント会場との中継における生産者等との調整、現地対応
(中継で使用する機材手配、撮影はABC社で行います。)
- ・イベント会場との中継における通訳（国際交流員（CIR）を活用できる場合）

(5) 費用負担

今後検討しますが、本来の事業形態である海外招聘型で手配いただく予算内に収まるよう調整します。

9 応募方法

事業の趣旨を理解し、実施を希望する自治体は別添様式1に記入の上、Eメールにてクレア経済交流課担当宛て（keishin@clair.or.jp）に送付してください。

※記載に当たっての注意事項

(1) 海外招聘型

ア 実施希望時期

- ・希望する月を記載してください（複数月にまたがっても構いません）。
- ・複数の季節の応募も認めますが、推したい食材・体験等が異なる場合は別途申請ください。

イ 招聘国・地域

- ・ABC社の海外料理教室が所在し、食材を輸送しやすい香港又はシンガポールのどちらかを対象地域とします。代替事業（現地イベント型）に切り替えた場合も、対象地域については海外招聘型で提案いただいた地域のまま実施します。

ウ 推したい食材・収穫体験・料理体験

- ・最大5つまで（推したい順に記載してください）

エ 広めたい観光スポット

- ・最大5つまで（同上）。

オ 体験してもらいたいアクティビティ

- ・最大3つまで（同上）。

カ 食体験とあわせて売り込みが可能な地域資源（例：食器）

- ・最大3つまで（同上）。

(2) 現地イベント型

ア 実施希望時期

- ・希望する月を記載してください。海外招聘型が実施不可と判断された場合に現地イベント型へ移行しますので、海外招聘型より早い時期は希望できません。移行の判断は海外招聘型実施3か月前を目途に行います。

イ イベントの内容

- ・上記8（1）①～⑤を組み合わせ、イベント内容をご提案ください（①～⑤全て必須）。

ウ イベント実施のために現地へ輸送する食材

- ・イを踏まえ、海外料理教室へ輸送する食材についてご記入ください。

※（1）海外招聘型と（2）現地イベント型で、応募自治体が異なっても構いません。

（例：（1）では複数自治体で連携して応募するが、（2）では単独自治体で対応する。）

10 実施自治体の決定

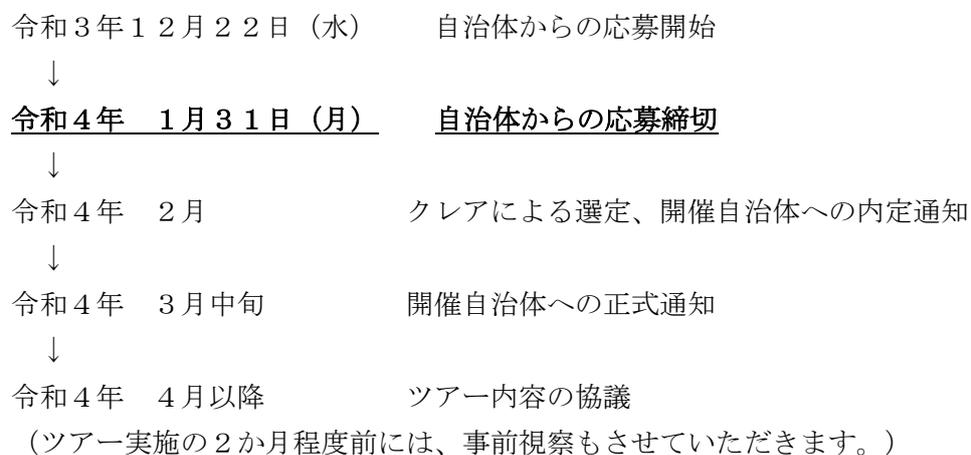
下記選考基準に沿って、ABC社と協議の上決定します。

- ・食材・食体験をはじめとする地域資源の魅力
- ・国際交流員（CIR）の活用
- ・商工・農林等の担当と観光担当の連携
- ・販路開拓・インバウンドに関する取組意欲
- ・食材等と招聘国・地域の関わりの強さ
- ・広域的な連携

・DMO等との連携

※選考にあたり、ヒアリング(オンライン、電話等)への対応をお願いすることがあります。

11 ツアー実施までのフロー



※事業実施後は、事業に係るアンケートにご協力いただきます。

12 申込・問合せ先

担当 経済交流課 柴田、中込

電話 03-5213-1726 (直通)

FAX 03-5213-1742

メール keishin@clair.or.jp